

高齢者向けワクチンの市町村への供給について（4月分）

令和3年3月26日
京都府新型コロナウイルス
感染症対策本部
ワクチン接種対策室
半井室長（075-414-4700）

4月12日の週から高齢者への優先接種が開始されることに伴い、府に対して供給される22箱（21,450回分）について、市町村への配分が決まりましたので、お知らせします。

1 国から府への4月供給予定

① 4月 5日の週	2箱（1,950回分）
② 12日の週	10箱（9,750回分）
③ 19日の週	10箱（9,750回分）

2 京都府の配分の考え方

次の項目を考慮し、4月供給分の市町村配分を決定

- 1) 重症化リスクの回避、クラスターの抑止・・・要介護度が高く、集団で生活されている介護老人福祉施設の入所者を優先
- 2) 地域バランス・・・可能な限り、幅広く市町村に行き渡るよう配分
- 3) 感染者の発生状況・・・感染のリバウンドを起こさないよう、これまでの発生状況を考慮
- 4) 医療提供体制の維持・・・病院がないなど医療提供体制に配慮が必要な団体へ先行配送

3 配送スケジュール ※府に入荷次第、配送予定（翌週になる見込み）

4月 5日の週分	京都市、宇治市、和束町、伊根町
〃 12日の週分	京都市、乙訓・山城北・山城南医療圏の各市町
〃 19日の週分	京都市、南丹・中丹・丹後医療圏の各市町

